

西脇市立西脇病院 改革プランの推進状況 (平成28年度)

平成29年7月10日

目 次

I 平成28年度の収支状況

1	概況	・ ・ ・ ・ ・	P 3
2	収支状況	・ ・ ・ ・ ・	P 4
3	経営指標	・ ・ ・ ・ ・	P 5

II 改革プランの目標進捗状況

1	基本事項	・ ・ ・ ・ ・	P 6
2	医療の質の向上	・ ・ ・ ・ ・	P 7 ~
3	経営資源の強化	・ ・ ・ ・ ・	P 11 ~
4	職員の確保と意欲向上	・ ・ ・ ・ ・	P 20 ~
5	再編・ネットワーク化	・ ・ ・ ・ ・	P 23 ~

I 平成28年度の収支状況

1 概 況

1日当たり入院患者数は 282.1人となり、前年度（265.6人）を16.5人上回った。外来患者数は 560.1人となり、前年度（593.8人）を33.7人下回った。

病床稼働率については88.2%となり、前年度（83.0%）を5.2ポイント上回った。

当年度純損益では、5,735千円となり、前年度（△65,386千円）と比較して、大きく好転した。

2 収 支 状 況

(単位:百万円)

区 分		H27年度 累計	H28年度 累計	対前年	
				増減	比率(%)
収 益	総 収 益	7,856	8,181	325	104.1
	医 業 収 益	7,096	7,342	246	103.5
	入 院 収 益	4,756	5,041	285	106.0
	う ち 外 来 収 益	1,827	1,794	△33	98.2
	そ の 他	513	507	△6	98.8
費 用	そ の 他 の 収 益	760	839	79	110.4
	総 費 用	7,922	8,175	253	103.2
	医 業 費 用	7,705	7,925	220	102.9
	職 員 給 与 費	4,251	4,229	△22	99.5
	う ち 材 料 費	1,591	1,693	102	106.4
差 引	経 費	1,188	1,203	15	101.3
	減 価 償 却 費	618	744	126	120.4
	そ の 他	57	56	△1	98.2
	そ の 他 の 費 用	217	250	33	115.2
	経 常 損 益	△75	34	109	—
	純 損 益	△66	6	72	—

3 経営指標

区分	単位	H27年度 実績	H28年度 目標	H28年度 実績	対前年		評価
					増減	比率(%)	
業務量	患者数	1日当たり 入院患者数 (病床稼働率)	265.6	282.1	16.5	106.2	A
		%	83.0	88.2	5.2	106.3	
	平均在院日数	日	15.0	15.4	0.4	102.7	C
	1日当たり 外来患者数	人	593.8	560.1	△33.7	94.3	C
	入院	円	48,929	48,956	27	100.1	B
	外来	円	12,664	13,184	520	104.1	A
財務指標	入院・外来収益	億円	65.8	68.4	2.6	104.0	B
	経常収支比率	%	99.1	100.4	1.3	—	A
	職員給与費比率	%	59.9	57.6	△2.3	—	A
	材料費比率	%	22.4	23.1	0.7	—	C
	経費比率	%	16.7	16.4	△0.3	—	A

Ⅱ 改革プラン目標進捗状況

1 基本事項

(1) 今後果たすべき役割		自己評価
取組状況	・ 3.0テスラMRIの運用強化 ・ 地域医療支援病院の承認要件を維持 ・ 認定看護師資格の取得 ・ 神戸大人材育成拠点形成プログラムの受講	B
(2) 一般会計繰出金		
取組状況	・ 総務省繰出基準による負担 【28年度 総額 996百万円】 収益的収支 709百万円 資本的収支 287百万円	自己評価 A
(3) 病院と地域の連携		
取組状況	・ 第8回西脇病院フェスタの開催 (医師会、小児医療を守る会、商業連合会及び市民との共同実施) ・ 市民フォーラム、地域医療検討会への参加 ・ 「西脇市の地域医療を守る条例」に対応した普及啓発の強化	自己評価 A

2 医療の質の向上

(1) がん治療の医療体制の構築								
主な取組目標	a がん診療連携拠点病院の継続	b 緩和ケア食の構築	c. 緩和ケアチームへの協力	d. 病診連携の強化	e. 人間ドックのオプション検査等	f. がん関連認定看護師等の育成	取組状況	自己評価
							a. 肺がん手術の実施、常勤病理診断医の配置、緩和ケア提供体制の充実等がん診療連携拠点病院の指定更新に向けた体制整備を進めている。 b. 関係各科と調整し整備中。 c. 主治医が緩和ケアチームと連携し、迅速かつ適切にがん患者の苦痛に対応できるよう院内統一の緩和ケアスクリーニング手法の導入を引き続き進めている。 d. がん患者緊急時対応リストの管理を行っている。 e. 前年度の同時期と比較すると、乳癌、子宮癌、前立腺癌、内科系腫瘍マーカー、胃癌リスクの検査については、同水準であるが、肺癌検査については、大幅に減少している。 f. がん性疼痛看護認定看護師、緩和ケア認定看護師、がん化学療法看護認定看護師が中心となり、看護師の育成に取り組んでいる。	B
主な実績	項 目		H26年度実績	H27年度実績	H28年度目標	H28年度実績	推進状況	
	新 入 院 が ん 患 者	(人)	1,287	953	1,100	1,125	A	
	放 射 線 治 療	(人)	2,614	1,816	1,800	2,252	A	
	外 来 化 学 療 法	(人)	1,273	1,253	1,400	1,278	C	
	3がん(子宮、肺、乳)合計検診	(人)	889	940	1,030	1,097	A	
	高度機器(CT,MRI,RI,マンモ)撮影件数	(件)	23,584	24,171	26,300	23,864	C	

2 医療の質の向上

(2) 脳卒中治療の病病、病診連携体制の構築							自己 評価
主な取組目標	a. クリニカルパスの効果的な運用		a. クリニカルパスの効率的な運用のため、 圏域内の連携病院を増やしていく。			B	
	b. 3.0テスラMRIの運用		b. 平成26年7月からフル稼働している。 1. 5倍を目標に取り組んでいる。				
	c. 認定看護師の育成 (脳卒中リハ)		c. 平成23年度から脳卒中リハビリテーション 認定看護師を配置し、充実した脳卒中看護を 提供している。				
	d. 認定看護師の育成 (摂食嚥下障害)		d. 摂食・嚥下障害看護認定看護師を入院棟に 配置し、NSTなどの活動を行っている。				
	取組状況						
主な実績							
項 目		H26年度 実績	H27年度 実績	H28年度 目標	H28年度 実績	推進 状況	
パスによる紹介件数 (件)		139	149	145	165	A	
脳卒中(脳外科)入院件数 (件)		492	462	500	468	B	
脳血管治療件数 (件)		82	93	150	133	B	

2 医療の質の向上

(3) 幅広い糖尿病治療により選ばれる病院の構築						
主な取組目標	a. 糖尿病教室 b. 外来や予防指導の充実 c. 糖尿病患者への栄養指導 d. 専門知識を持つスタッフの育成		取組状況	自己評価		
				B		
a. 毎月(1月・8月を除く)継続して、参加型糖尿病教室を実施している。糖尿病教育入院も継続中である。 b. 昨年度同様、管理栄養士側から継続指導の依頼・提案を行っている。 c. 患者の理解状況に応じて、指導を行っている。 d. 糖尿病療養指導士を中心に、院内研修の企画実施、さらに院外研修や学会への参加支援を積極的に行っている。						
主な実績						
項目		H26年度実績	H27年度実績	H28年度目標	H28年度実績	推進状況
入院	透析(件)	997	1,293	1,400	999	C
外来	透析(件)	5,426	5,637	5,700	6,046	A
栄養指導	合計(件)	1,554	1,431	1,500	1,687	A
N S T 介 入 件 数	(件)	855	818	850	1,027	A

2 医療の質の向上

(4) 資格取得などによる医療提供力の強化						
主な取組目標	認定看護管理者教育課程（ファーストレベル）受講	取組状況	a. ファーストレベル受講：1名修了			自己評価
			b. 臨床研修指導医講習会：3名受講			C
主な実績	資格・認定取得者数（人）	項目	H26年度実績	H27年度実績	H28年度目標	H28年度実績
			6	12	10	7
						C

3 経営資源の強化

(1) 入院収益の確保							自己評価
主な取組目標	7 対 1 入院基本料の維持		取組状況			B	
	診療報酬改定の対策						
主な実績	7 対 1 入院基本料を維持するため継続的な看護職員の確保に努めながら、重症度、医療・看護必要度の評価項目の見直し等への対応を行っている。		a. 診療報酬改定に適格に対応するため、全職員に対する研修会を実施した。			A	
	D P C 分析		c. 個別分析し、収益確保に繋げていきたい。				
	ハイケアユニット入院医療管理料の算定及び地域包括ケア病棟の開設		d. 11月から、ハイケアユニット入院医療管理料を算定している。 11月に地域包括ケア病棟を開設した。				
	1 日 平 均 入 院 患 者 数		H26年度実績		H27年度実績		H28年度実績
	病 床 稼 働 率		H26年度実績		H27年度実績		H28年度実績
1 人 1 日 入 院 診 療 単 価		H26年度実績		H27年度実績	H28年度実績	B	
入 院 収 益 (1 月 当 り)		H26年度実績		H27年度実績	H28年度実績	B	

3 経営資源の強化

(2) 外来収益の確保							
主な取組目標	a. 救急患者の積極的な受入れ b. 専門・特殊外来の実施	取組状況	a. 救急患者確保部会を設立し、消防からの受け入れ体制の強化を図る等、救急患者の確保に努めている。		自己評価	B	
			b. 5月より新たに脳血管治療外来を標榜すること、外来収益確保に努めている。				
主な実績	項 目		H26年度実績	H27年度実績	H28年度目標	H28年度実績	推進状況
	1 日 平 均 外 来 患 者 数	(人)	594.8	593.8	600.0	560.1	C
	1 人 1 日 外 来 診 療 単 価	(円)	12,521	12,664	13,000	13,184	A
	外 来 収 益 (1 月 当 り)	(億円)	1.51	1.52	1.58	1.50	C

3 経営資源の強化

(3) その他収益の確保							
主な取組目標	a. 人間ドックのレベルアップ b. 受診枠の見直し	取組状況	a. 健診業務改善部会を設立し、運用状況の現状を確認するとともに、受診者の確保に努めている。 b. 一泊人間ドックの検査枠と日帰り人間ドックの検査枠を臨機応変に変更し、対応している。		自己評価	B	
主な実績	項 目		H26年度実績	H27年度実績	H28年度目標	H28年度実績	推進状況
	成人病検診	(人)	501	518	520	617	A
	一泊人間ドック	(人)	89	88	120	83	C
	日帰り人間ドック	(人)	396	422	450	453	A
	乳児・新生児健診	(人)	412	429	470	421	C
	妊婦健診	(人)	2,845	3,257	3,000	2,732	C

3 経営資源の強化

(4) 医療技術部門の取組（ア 薬剤業務）							
主な取組目標	a. 薬剤師の入院棟配置 b. 抗がん剤調製の100%実施の維持（休日対応含む。） c. 後発医薬品の採用促進 d. 医薬品情報等の情報提供強化		取組状況			自己評価	B
	a. 病棟薬剤業務は、20時間／週を維持している。病棟一般注射混合業務と配薬セット業務は、継続中である。 b. 抗がん剤調製業務量は、100%実施中。 c. 薬事委員会で後発医薬品への切替えを検討し、順次切り替えている。 d. 院内LAN等を利用し、情報提供を行うとともに、他部門と共催で勉強会等を開催し、情報の共有化を強化している。						
主な実績	項 目		H26年度実績	H27年度実績	H28年度目標	H28年度実績	推進状況
	ハイリスク指導件数（件）		5,347	5,586	5,400	4,670	C
	その他の指導件数（件）		6,738	6,189	6,300	6,382	A

3 経営資源の強化

(4) 医療技術部門の取組（イ 検査業務）							
主な取組目標	検査専門分野のスタッフ育成		取組状況	a. 認定超音波検査士、細胞検査士、糖尿病指導養士を育成している。 b. フローサイトメーター導入に伴い、リンパ球表面メーカ―測定に対応できるよう研修中である。心臓エコー検査、カテーテル検査への対応も進めている。 c. 脳神経外科等手術中モニタリング検査への対応を実施している。		自己評価	
主な実績	項 目		H26年度実績	H27年度実績	H28年度目標	H28年度実績	推進状況
	超 音 波 検 査 件 数	(件)	8,163	8,968	9,000	8,725	C
	肺 機 能 検 査 件 数	(件)	1,576	1,555	1,600	1,492	C
	重 心 動 揺 検 査 件 数	(件)	260	107	200	48	C
	脳 波 検 査 件 数	(件)	452	429	450	370	C
	A B I 検 査 件 数	(件)	817	804	850	696	C
	心 電 図 検 査 件 数	(件)	8,493	8,573	8,700	8,653	B

3 経営資源の強化

(4) 医療技術部門の取組（ウ 放射線業務）							
主な取組目標	a. 3.0テスラMRIの運用		取組状況		a. 平成26年7月からフル稼働している。1.5倍を目標に取り組んでいる。 b. CT、マンモの更新に伴い、業務の効率化業務量の確保に務める。 c. スタッフの育成		自己評価
	B						
主な実績	項 目		H26年度実績	H27年度実績	H28年度目標	H28年度実績	推進状況
	C	T 件 数 (件)	16,054	16,281	18,000	16,135	C
	M	R I 件 数 (件)	5,946	6,176	6,500	6,053	C
	R	I 件 数 (件)	538	534	600	434	C
	マ	ン モ 件 数 (件)	1,046	1,180	1,200	1,242	A
	ア	ン ギ オ 件 数 (件)	364	364	450	369	B
	骨	塩 定 量 件 数 (件)	988	1,024	1,200	1,040	B
	一	般 撮 影 件 数 (件)	24,443	26,030	26,000	26,270	A

3 経営資源の強化

(4) 医療技術部門の取組（エ リハビリテーション業務）									
主な取組目標	取組状況					自己評価			
						B			
a. 地域包括ケア病棟の施設基準であるリハビリ2単位以上を維持	a. 地域包括ケア病棟の施設基準であるリハビリ2単位以上を維持している。								
b. 心臓大血管リハビリテーション料（Ⅰ）の施設基準の取得	b. 施設基準を取得できていない。								
c. 1日1人取得目標単位数は「18単位」	c. 平均単位数は16.6単位である。								
d. リハビリ3連休の解消	d. 継続中である。								
e. スタッフの育成	e. 糖尿病療養指導士等を養成している。								
主な実績	項 目	H26年度実績	H27年度実績	H28年度目標	H28年度実績	推進状況			
	脳血管疾患リハ単位数 (単位)	23,662	23,834	20,555	22,561	B			
	廃用症候群リハ単位数 (単位)	16,107	18,014	15,588	12,702	C			
	運動器リハ単位数 (単位)	16,598	16,876	14,896	11,506	C			
	呼吸器リハ単位数 (単位)	349	409	500	794	A			
	摂食療法リハ単位数 (単位)	43	36	100	292	A			
	がん患者リハ単位数 (単位)	255	592	600	1,881	A			

3 経営資源の強化

(5) 地域医療連携への取組							
主な取組目標	a. 地域医療支援病院承認要件の維持		取組状況	a. 紹介率向上に向けて、地域医療連携パンフレットを作成し、連携先の医療機関に送付した。 b. 脳卒中、大腿骨地域連携診療計画管理料の連携先病院を追加した。 c. 病院担当医と開業医との連携に漏れがないよう連携業務の整理を行っている。 d. 入院早期から、退院困難な要因のスクリーニングを行い、病棟看護師とカンファレンス後、多職種協働で退院支援を行い、在院日数の短縮を図っている。	自己評価	B	
	b. パスによる連携強化	c. 地域医療機関との連携					
主な実績	項目		H26年度実績	H27年度実績	H28年度目標	H28年度実績	推進状況
	紹介率	(%)	65.4	65.5	66.0	68.0	A
	逆紹介率	(%)	61.4	60.1	60.0	67.0	A
	退院支援加算 I	(件)	1,100	1,059	800	1,029	B
	介護支援連携指導	(件)	416	416	400	527	A
	退院時共同指導	(件)	119	118	110	103	C

3 経営資源の強化

(6) その他の取組・強化			自己 評価
主な取組目標	取 組 状 況		
〔診療報酬の適切な請求等の強化〕 a. 院内研修会の定期的な実施 b. DPC分析の実施及び医師への提言	〔経費削減〕 a. 業務改善の推進 b. 医薬品、診療材料の値引きの促進 c. 有料広告の活用による診療費領収書、通信用封筒の作成費節減 d. 効率的な施設運営による光熱水費節減	a. 病院全体研修会、部門別研修会を実施した。 b. 委託業者による研修会の開催や個別の分析ができるよう能力アップに努めている。 a. 業務改善委員会を開催し、検討を進めている。 b. 法改正に伴い、効率的な値引きの促進を行った。 c. 今年度も有料広告による通信用封筒作成など、費用削減を行った。 d. 使用料の削減に努めている。	A
〔その他〕 a. 滞納者への職員夜間訪問の継続 b. 滞納者に対する再来自動受付機の使用制限による直接受付時の面談実施 c. 第8回西脇病院フェスタの開催 d. ボランティアの受け入れ e. 看護業務の平均化への取組み f. 手術室2名宅直体制への移行	a. 引き続き、職員による夜間訪問を実施している。 b. 滞納者に対する再来自動受付機の使用制限による直接受付時の面談督促を継続。 c. 7月23日に第8回病院フェスタを開催。 d. 縫製、植栽ボランティア等を受け入れている。 e. 各部署間の応援体制を継続している。 f. 手術室の2名宅直体制に移行し、継続。		

4 職員の確保と意欲向上

(1) 医師確保							自己 評価	
主な取組目標		取組状況		a. 西脇病院の魅力のアピールとホームページによる積極的な医師募集や、業者紹介医師への対応を強化した。 b. 医師公舎の改修計画を作成する。 c. 平成26年度より、医師が通常保育を利用している。 d. 医師事務作業補助者の充実を図り、医師の事務軽減を図っている。			B	
a. 公募等積極的な募集 b. 医師公舎改修計画の作成 c. 院内保育所の有効活用 d. 医師事務作業補助者による医師の事務処理の軽減化								
主な実績		項 目	H26年度 実績	H27年度 実績	H28年度 目標	H28年度 実績		推進 状況
医 師 数	(人)	47	52	52	48	C		
研 修 医 数	(人)	6	7	10	10	A		

4 職員の確保と意欲向上

(2) 看護師確保					自己評価	
主な取組目標	a. 院内保育所の有効活用 b. 看護学生へのワークショップの継続 c. 修学資金制度の継続実施 d. スキルアップのための研究、研修会への参加支援 e. 確保・離職防止のための改善の検討強化 f. 看護学校へ講師派遣と実習生受入れの充実 g. 看護学生アルバイトのインターシップ化 h. 募集パンフレットの継続作成		取組状況	a. 院内保育による育児時間短縮勤務を活用した看護師の早期復帰を継続中である。 b. 看護学生に対し、ワークショップを8月に開催した。 c. 修学資金制度を継続中である。 d. 積極的な研修参加の推進と参加支援を継続している。 e. フレックスタイムの活用や部署間の応援態勢を継続している。 f. 継続して実施している。 g. 継続中である。 h. 次年度の募集に向けてパンフレットを作成した。		
	主な実績		C			
項 目		H26年度実績	H27年度実績	H28年度目標	H28年度実績	推進状況
奨学資金貸与者数 (人)		15	10	15	11	B
年度末正規看護職員数 (人)		263	257	270	254	C

4 職員の確保と意欲向上

(3) 職員の意欲の向上			自己 評価
主な取組目標	取組状況		
a. 職員満足度アンケートの実施 (年2回) b. モチベーションアップチームの活動継続 c. 参加しやすい院内研修 d. 院外研修への参加支援 e. 西脇病院フェスタの継続実施	a. 年2回(8月・12月)実施した。 b. 職員満足度アンケートの実施、その他の活動内容を引き続き検討している。 c. 計画的に、感染対策研修会、院内研究発表会、接遇研修等を実施した。 d. 医療技術職や看護職など、各種研修会への参加を支援した。 e. 第8回病院フェスタ(7/23)を開催した。		B

5 再編・ネットワーク化

取 組 状 況				自己 評価
相互医師派遣				A
	西脇病院から派遣		西脇病院へ派遣	
多可町内診療所	内科	科 (H23.2～)	—	
多可赤十字病院	皮膚科 血液浄化 総合診療科 外科	(H23.1～) (H24.5～) (H27.8～) (H27.8～)	—	
加東市民病院	皮膚科 内科 内視鏡	(H23.4～) (H26.4～)	血管外科 (H21.4～)	
県立柏原病院	放射線科	(H20～)		
地域医療連携システム「北はりま絆ネット」の本格運用を継続中				